

令和3年度

安曇野市一般会計予算（案）の概要

財政部 財政課



# 令和3年度 一般会計予算（案）の概要

## ① 予算編成の基本方針

### 【基本方針の考え方】

令和3年度は、市役所本庁舎建設以来の大型建設事業となる新総合体育館の竣工を迎え、令和2年度に完成した新ごみ処理施設の建設と合わせ、新規大型施設への投資的基盤が大方、完了する年であります。そのため、ソフト事業に主眼をシフトしつつ、安曇野市が目指す将来都市像の実現に向け、確固たる財政基盤を継続することが必要となります。

令和3年度の予算編成においては、新型コロナウイルス感染症による内外経済への不安要素があるなか、基金財源の継続的確保など、持続可能な財政基盤を確保しつつ、安曇野市の魅力を最大限発揮し得る効果的な予算編成を実施する必要があります。

こうしたなか、予算編成にあたっては、第2次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく事業成果や数値的目標の達成を目指すなか、職員一人ひとりが創意工夫を持って貴重な財源の有効活用を図り、第2次総合計画に掲げる将来都市像「北アルプスに生まれ 共に響きあう 田園産業都市 安曇野」の創生に向けて全力を傾けることとします。

## ② 予算（案）の総額

令和3年度当初予算(案)額 411億円  
(内、借換債分 5億5,640万円)

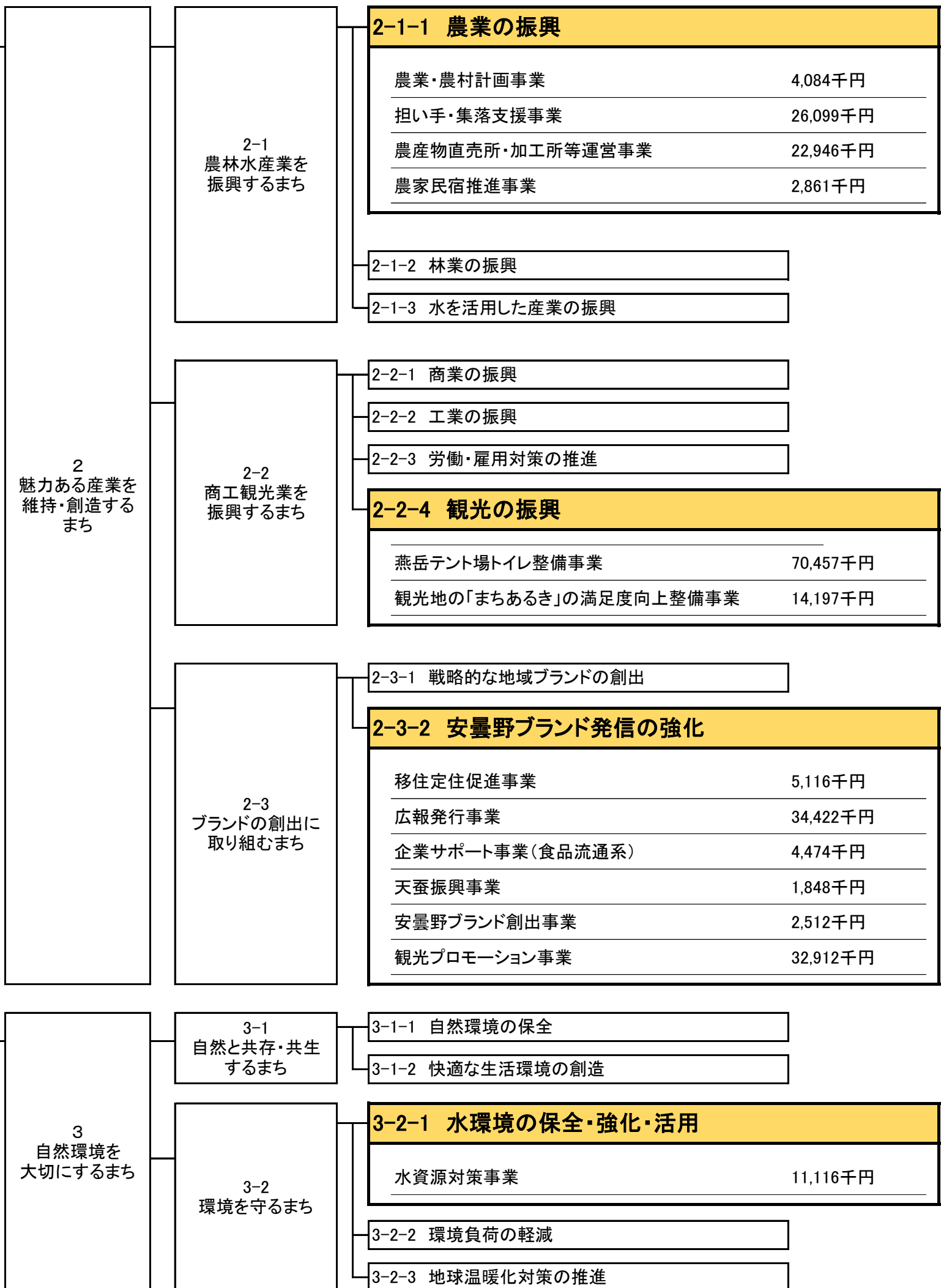
令和2年度当初予算額 421億8,000万円

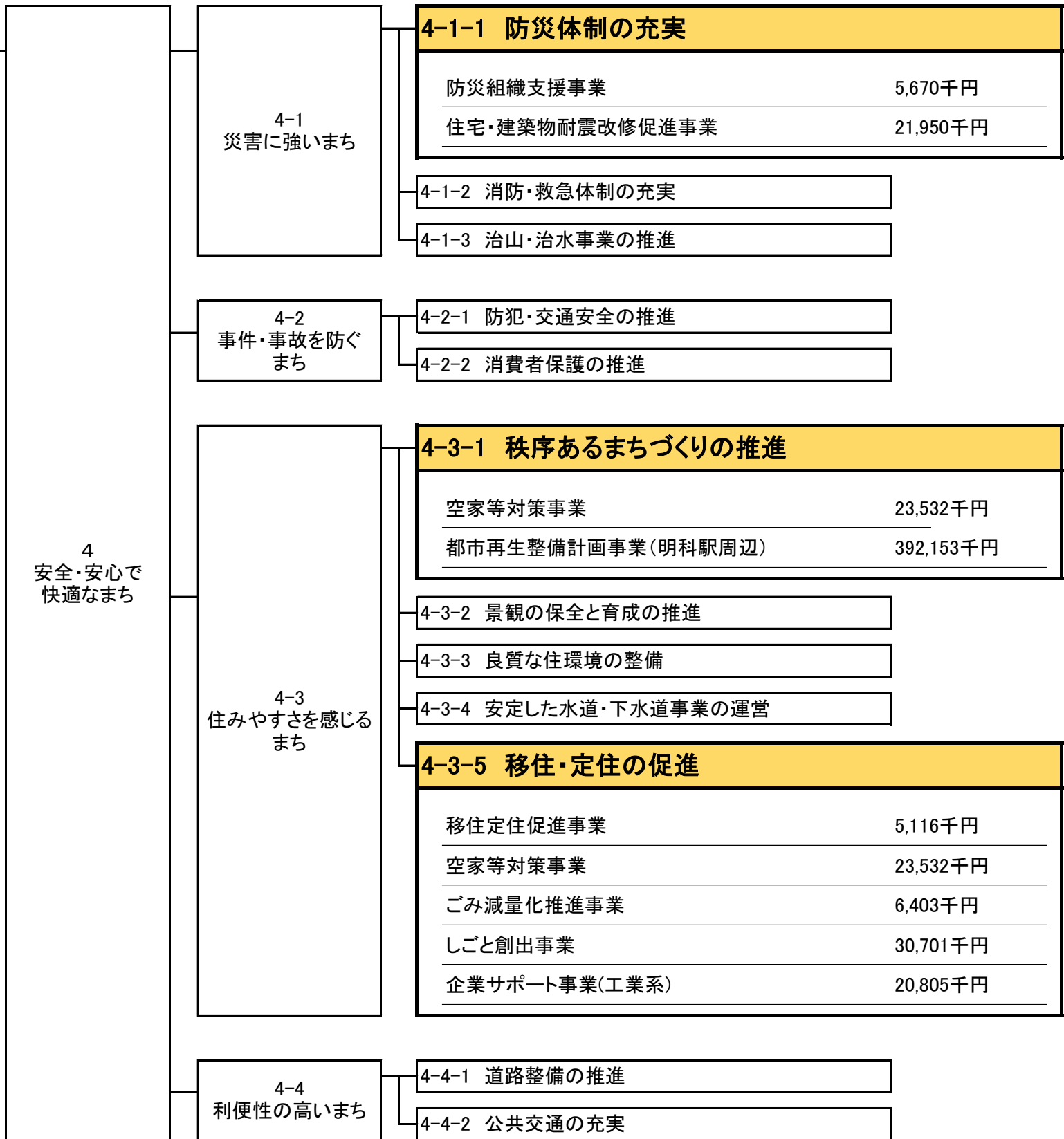
対前年度 10億8,000万円減  
(2.6%減)

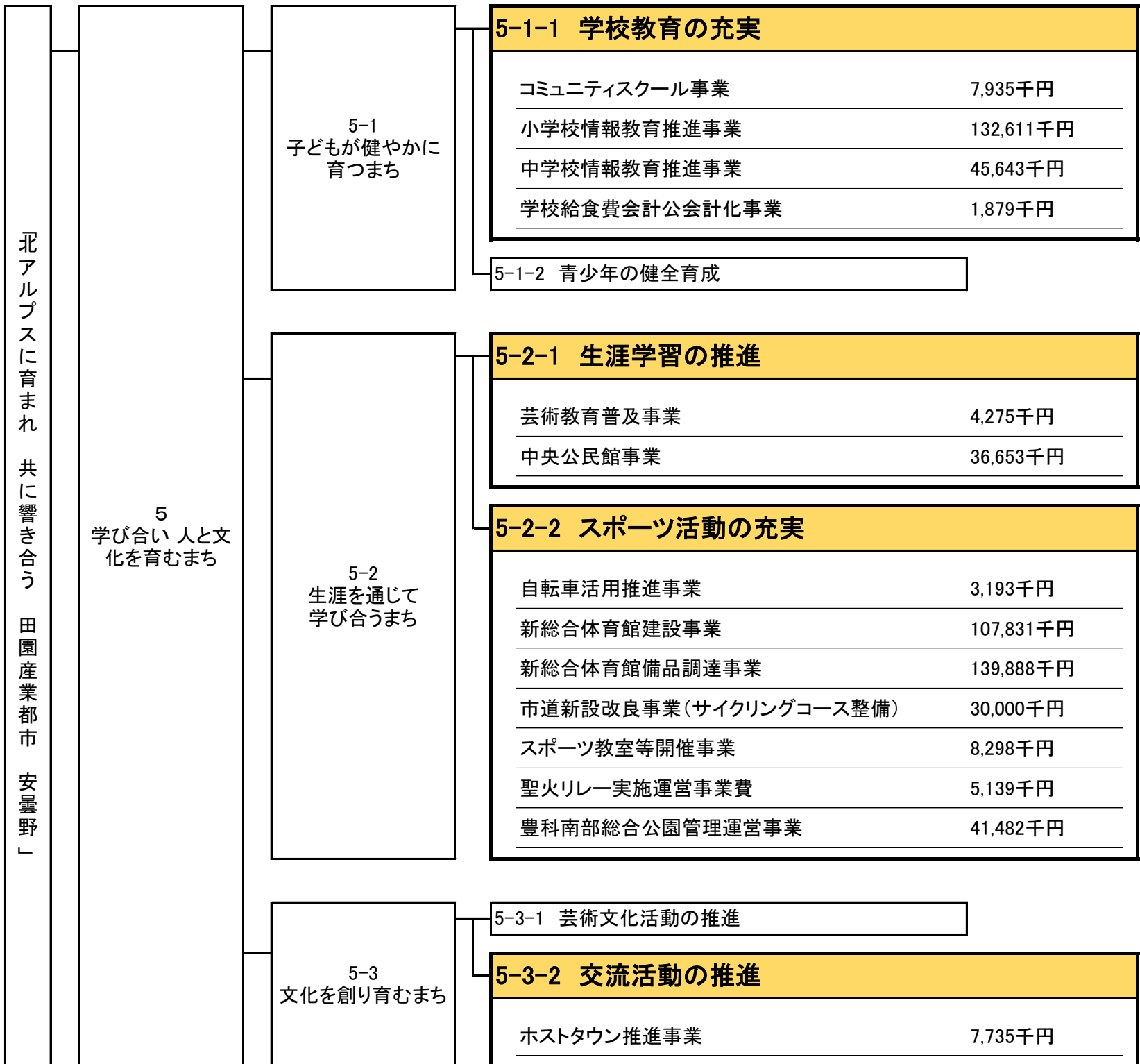
### ③ 令和3年度重点事業

「実施計画(2021-2023)策定方針」において示された「重点化施策」及びその推進のための手段となる「重点事業」は次のとおりです。

基本構想		前期基本計画									
将来都市像	基本目標	基本方針	基本施策（着色部分はR2年度の重点化施策）								
北アルプスに生まれ 共に響き合う 田園産業都市 「安曇野」	計画の実現に向けて	基本計画の推進に 当たっての経営方針	方針1 協働によるまちづくりの推進								
			方針2 広報・広聴の充実								
			方針3 地域情報化の推進								
			<b>方針4 質の高い行政経営の推進</b>								
			<table border="1"> <tr> <td>行財政改革大綱・実施計画進行管理事業</td> <td>126千円</td> </tr> <tr> <td>公共施設管理方針調整事業</td> <td>188千円</td> </tr> <tr> <td>総合計画等策定事業</td> <td>210千円</td> </tr> <tr> <td>ファインビュー室山改修事業(運営事業)</td> <td>27,115千円</td> </tr> <tr> <td>ほりで一ゆ～改修事業(運営事業)</td> <td>59,850千円</td> </tr> </table>	行財政改革大綱・実施計画進行管理事業	126千円	公共施設管理方針調整事業	188千円	総合計画等策定事業	210千円	ファインビュー室山改修事業(運営事業)	27,115千円
	行財政改革大綱・実施計画進行管理事業	126千円									
	公共施設管理方針調整事業	188千円									
	総合計画等策定事業	210千円									
	ファインビュー室山改修事業(運営事業)	27,115千円									
	ほりで一ゆ～改修事業(運営事業)	59,850千円									
		方針5 健全財政の堅持									
1 いきいきと健康に 暮らせるまち	1-1 健康を大切にす るまち	<b>1-1-1 健康づくりの推進</b>	自転車活用推進事業	3,193千円							
			ひきこもり対応推進事業	7,533千円							
			福祉医療費給付事業	615,457千円							
			健康増進事業	14,831千円							
			特定健康診査等事業費 ※特別会計事業	228,049千円							
			一般介護予防事業 ※特別会計事業	20,170千円							
			1-1-2 地域医療の充実								
	1-2 一人ひとりが大切 にされるまち	<b>1-2-1 高齢者福祉の充実</b>	健康増進事業	14,831千円							
			特定健康診査等事業費 ※特別会計事業	228,049千円							
			一般介護予防事業 ※特別会計事業	20,170千円							
1-2-2 障がい者福祉の充実											
1-2-3 生活困窮者への支援											
		1-2-4 人権の尊重									
1-3 安心して暮らせる まち	1-3-1 地域福祉の推進	1-3-1 地域福祉の推進									
		<b>1-3-2 出産・子育て支援の充実</b>									
		<table border="1"> <tr> <td>三郷西部認定こども園建設事業</td> <td>237,385千円</td> </tr> <tr> <td>三郷東部認定こども園建設事業</td> <td>279千円</td> </tr> <tr> <td>小規模保育施設整備事業</td> <td>44,500千円</td> </tr> <tr> <td>穂高北部児童館整備事業</td> <td>385,550千円</td> </tr> </table>	三郷西部認定こども園建設事業	237,385千円	三郷東部認定こども園建設事業	279千円	小規模保育施設整備事業	44,500千円	穂高北部児童館整備事業	385,550千円	
三郷西部認定こども園建設事業	237,385千円										
三郷東部認定こども園建設事業	279千円										
小規模保育施設整備事業	44,500千円										
穂高北部児童館整備事業	385,550千円										







## 歳入・歳出予算の概要

### 1 歳入

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>市税</b>	<b>106億6,636万6千円</b>	<b>117億4,705万3千円</b>	<b>△10億8,068万7千円</b>	<b>△9.2%</b>
主な計上額				
	個人市民税		41億5,160万円	△4億3,420万円
	法人市民税		5億40万円	△3億4,020万円
	固定資産税		51億4,606万6千円	△3億628万7千円
	軽自動車税		3億5,230万円	1,400万円
	市たばこ税		4億8,000万円	0円
	入湯税		3,600万円	△1,400万円
<b>地方譲与税</b>	<b>4億7,156万4千円</b>	<b>5億1,456万4千円</b>	<b>△4,300万円</b>	<b>△8.4%</b>
主な計上額				
	地方揮発油譲与税		1億1,100万円	△1,500万円
	自動車重量譲与税		3億4,300万円	△2,800万円
	森林環境譲与税		1,756万4千円	0円
<b>地方消費税交付金</b>	<b>20億2,200万円</b>	<b>20億8,500万円</b>	<b>△6,300万円</b>	<b>△3.0%</b>
主な増減要因				
	消費動向見込みによる			
<b>環境性能割交付金</b>	<b>3,500万円</b>	<b>4,200万円</b>	<b>△7,000万円</b>	<b>△16.7%</b>
主な増減要因				
	交付実績から見込額を算定した結果による			
<b>地方特例交付金</b>	<b>2億4,700万円</b>	<b>9,980万円</b>	<b>1億4,720万円</b>	<b>147.5%増</b>
主な計上額				
	個人住民税減収補填特例交付金		8,900万円	400万円
	自動車税減収補填特例交付金		1,600万円	820万円
	軽自動車税減収補填特例交付金		1,200万円	500万円
	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金		1億3,000万円	皆増
<b>地方交付税</b>	<b>104億円</b>	<b>102億5,000万円</b>	<b>1億5,000万円</b>	<b>1.5%増</b>
主な計上額				
	普通交付税		98億円	1億5,000万円
	特別交付税		6億円	0円
<b>分担金及び負担金</b>	<b>2億8,321万5千円</b>	<b>2億9,121万3千円</b>	<b>△799万8千円</b>	<b>△2.7%</b>
主な計上額				
	土地改良事業地元分担金		414万円	119万円
	児童クラブ負担金		3,600万円	△652万2千円
	保育児童保育料		1億8,203万2千円	△284万9千円
	道路復旧費原因者負担金		3,000万円	0円
<b>国庫支出金</b>	<b>41億6,208万4千円</b>	<b>43億5,757万円</b>	<b>△1億9,548万6千円</b>	<b>△4.5%</b>
主な計上額				
	自立支援給付費負担金		7億2,832万6千円	552万円
	生活保護費国庫負担金		5億2,852万5千円	3,084万8千円
	児童手当国庫負担金		10億243万2千円	△784万2千円
	子どものための教育保育給付費負担金		2億6,169万円	6,557万1千円
	個人番号カード交付事業費補助金		6,900万円	6,200万円
	道路改良費補助金		1億9,022万5千円	△5,300万円
	都市再生整備計画事業		1億7,640万円	△312万円
	自然環境整備交付金（国立公園整備事業）		3,400万円	3,308万1千円
	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金		2億5,720万6千円	皆増
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金		6,206万6千円	皆増



区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>県支出金</b>	<b>24億4,060万4千円</b>	<b>24億1,299万9千円</b>	<b>2,760万5千円</b>	<b>1.1%増</b>
主な計上額				
	子どものための教育保育給付費負担金		1億3,084万5千円	3,278万6千円
	自立支援給付費負担金		3億6,416万3千円	276万円
	児童手当県費負担金		2億1,981万1千円	△156万2千円
	保険基盤安定負担金		2億7,882万4千円	△426万円
	後期高齢者医療保険基盤安定負担金		1億8,898万円	△1,344万円
	福祉医療給付事業補助金		2億1,783万7千円	5万3千円
	森林健全化推進事業補助金		7,250万円	△1,448万2千円
	多面的機能支払推進交付金		2億1,734万7千円	1,696万円
	県民税徴収事務委託金		1億5,400万円	△100万円
	衆議院議員選挙委託金		6,247万3千円	皆増
<b>寄付金</b>	<b>3億500万2千円</b>	<b>3億2千円</b>	<b>500万円</b>	<b>1.7%増</b>
主な計上額				
	ふるさと寄附金		3億500万円	500万円
<b>繰入金</b>	<b>26億3,353万4千円</b>	<b>19億4,758万7千円</b>	<b>6億8,594万7千円</b>	<b>35.2%増</b>
主な基金の繰入額				
	財政調整基金の繰入（財源調整のため）		5億1,130万8千円	△8,329万7千円
	減債基金の繰入（償還金財源のため）		4億円	2億円
	公共施設整備基金の繰入（施設整備のため）		7億4,000万円	2億4千万円
	その他			
	地域振興基金繰入金	1億2,970万円		
	（区交付金、つながりひろがる地域づくり事業補助金、地区公民館補助金）			
	堀金観光開発基金繰入金	5,955万6千円		
	山岳環境整備基金繰入金	3,145万7千円		
	ふるさと寄附基金繰入金	7億2,205万5千円	ほか	
<b>市債</b> （うち借換債）	<b>38億6,180万円</b> <b>（5億5,640万円）</b>	<b>61億1,090万円</b> <b>（5億9,420万円）</b>	<b>△22億4,910万円</b> <b>（△3,780万円）</b>	<b>△36.8%</b>
主な計上額				
	○旧合併特例事業債（17億4,560万円）			
	保育所建設事業	1億4,610万円	市道新設改良事業	4億4,160万円
	児童館建設事業	2億7,620万円	体育施設整備事業	8,720万円
	街路事業	3,030万円	体育施設耐震補強事業	2,080万円
	都市公園事業	4,080万円	施設除却事業（体育施設）	1億3,300万円
			借換債（旧合併特例事業債）	5億5,640万円
	ほか			
	○公共事業等債（2億790万円）			
	県営かんがい排水事業	1,390万円	都市再生整備計画事業	1億9,400万円
	○その他（2億4,430万円）			
	施設整備事業債（民生債）	1億1,130万円	道路橋梁維持事業（長寿命化）	3,600万円
	市単農道舗装事業	2,690万円	防災基盤整備事業	1,930万円
	都市公園事業（長寿命化）	3,510万円	緊急浚渫推進事業	1,000万円
	ほか			
	○臨時財政対策債 16億6,400万円（対前年 4億6,900万円）			

## 2 目的別歳出

新…新規事業、重…重点事業、強…一部強化事業

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>議会費</b>	<b>2億4,433万4千円</b>	<b>2億4,702万6千円</b>	<b>△269万2千円</b>	<b>△1.1%</b>
	<b>主要な事業（主な内容）</b>			
	議員報酬、手当		1億3,172万2千円	297万1千円
	議員共済納付金		3,240万1千円	△252万8千円
	会議録調製業務		872万9千円	△109万1千円
区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>総務費</b>	<b>44億8,831万4千円</b>	<b>43億9,926万7千円</b>	<b>8,904万7千円</b>	<b>2.0%増</b>
	<b>主要な事業（主な内容）</b>			
	一般管理費		8億9,246万6千円	△7,872万1千円
	寄附採納事務		4億3,321万9千円	△289万6千円
重	行財政改革大綱・実施計画進行管理事業		12万6千円	0円
重	公共施設管理方針調整事業		18万8千円	0円
	職員管理総務費		8億4,142万2千円	△891万2千円
重	移住定住促進事業		511万6千円	△1万8千円
新・重	総合計画等策定事業		210万円	皆増
重	自転車活用推進事業		319万3千円	80万2千円
重・強	ホストタウン推進事業		773万5千円	4万円
強	公共交通事業		8,902万7千円	1,255万4千円
重	広報発行事業		3,442万2千円	△423万6千円
	インターネット広報事業		684万8千円	2万9千円
	電算システム管理運営事業		3億2,070万5千円	150万4千円
	協働のまちづくり推進事業		655万7千円	△37万3千円
	区等地域力向上事業		1億1,804万4千円	△248万2千円
強	証明書コンビニ交付事業		980万1千円	99万1千円
重	水資源対策事業		1,111万6千円	△193万4千円
新	市長・市議会議員選挙費		1億1,103万9千円	皆増
区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>民生費</b>	<b>139億4,571万2千円</b>	<b>129億4,927万1千円</b>	<b>9億9,644万1千円</b>	<b>7.7%増</b>
	<b>主要な事業（主な内容）</b>			
重・強	福祉医療費給付事業		6億1,545万7千円	370万8千円
新	新生児特別定額給付金給付事業		306万5千円	皆増
	入浴料金割引券交付事業		1,595万6千円	△867万3千円
	老人福祉施設等管理事業		6,935万3千円	△603万3千円
新	穂高地域福祉センター改修事業		275万円	皆増
	自立支援給付事業		15億831万2千円	1,296万4千円
	児童発達支援事業		1,451万1千円	△91万4千円
重・強	ひきこもり対応推進事業		753万3千円	647万5千円
強	子ども学習支援事業		506万2千円	171万8千円
	生活保護費給付事業		6億5,520万円	4,200万円
	家庭児童相談事業		1,022万3千円	61万8千円
	児童手当給付事業		14億4,275万1千円	△1,091万2千円
	児童扶養手当給付事業		3億3,008万1千円	△4,741万8千円
新・重	公立認定こども園建設事業 (たつみ、三郷西部、三郷東部、明科南)		2億8,346万5千円	1億269万円
新	西穂高認定こども園改修事業		2,019万6千円	皆増
	公立認定こども園管理費		15億3,743万2千円	3,377万5千円
強	公立認定こども園空調機設置事業		2億2,559万9千円	2億2,527万2千円
重	小規模保育施設整備事業		4,450万円	400万円
	介護保険特別会計繰出金		14億1,888万4千円	6,465万6千円
	国保会計繰出金		6億5,482万5千円	△602万8千円
	後期高齢者医療事業		13億861万8千円	1,791万6千円
重・強	穂高北部児童館整備事業		3億8,555万円	3億4,969万8千円

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
衛生費	25億89万5千円	49億7,393万8千円	△24億7,304万3千円	△49.7%
主要な事業（主な内容）				
	環境衛生総務費		1億9,414万3千円	703万4千円
重	空家等対策事業		2,353万2千円	1,167万1千円
	廃棄物収集運搬事業		3億6,086万2千円	245万4千円
	穂高広域施設組合事業		4億4,979万3千円	1億1,434万3千円
重	ごみ減量化推進事業		640万3千円	△431万8千円
	母子・子育て相談事業		615万7千円	△2万4千円
	保健衛生総務費		2億9,496万2千円	2,257万6千円
強	予防接種事業		2億8,887万5千円	2,087万6千円
	妊婦・乳児一般健康診査事業		7,288万8千円	△583万5千円
	夜間急病センター運営事業		2,350万7千円	△23万7千円
	健康づくり事業		255万2千円	△4万4千円
重	健康増進事業		1,483万1千円	207万6千円
新	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業		6,206万6千円	皆増
新	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業		2億5,720万6千円	皆増
	水道事業負担金		5,936万2千円	0円

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
労働費	6,017万6千円	8,900万7千円	△2,883万1千円	△32.4%
主要な事業（主な内容）				
	勤労者支援事業		5,280万円	△5万円
	ふるさとハローワーク管理事業		299万5千円	△15万5千円
	安曇野市勤労者互助会運営事業		425万円	0円

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
農林水産業費	15億1,542万1千円	17億6,332万6千円	△2億4,790万5千円	△14.1%
主要な事業（主な内容）				
重・強	農業・農村計画事業		408万4千円	383万2千円
	コミュニティー施設運営事業		117万5千円	0円
	三郷総合営農センター管理事業		412万5千円	皆増
強	安曇野の里改修事業		1,061万3千円	408万6千円
重・強	ファインビュー室山改修事業		2,711万5千円	△1,039万6千円
重・強	ほりで一ゆ〜改修事業		5,985万円	△6,214万1千円
強	畜産農家支援事業		1,130万1千円	801万円
重	担い手・集落支援事業		2,609万9千円	220万9千円
	後継者育成事業		4,446万2千円	356万8千円
	農産物等販路拡大事業		1,110万5千円	△7,312万円
重	農家民宿推進事業		286万1千円	△152万円
	農地保全活動交付金（多面的機能支払）		2億8,997万9千円	2,258万9千円
	有害鳥獣駆除対策事業		2,632万7千円	1,187万6千円
	松くい虫防除対策事業		1億4,264万8千円	1,197万7千円
	森林経営管理等整備事業		2,389万5千円	448万8千円
強	農業委員会事業		9,331万9千円	187万5千円

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>商工費</b>	<b>34億3,611万1千円</b>	<b>16億6,789万6千円</b>	<b>17億6,821万5千円</b>	<b>106.0%増</b>
主要な事業（主な内容）				
	制度資金貸付事業		26億46万6千円	16億7,466万2千円
重	しごと創出事業		3,070万1千円	△216万6千円
	企業助成事業		2億4,008万6千円	3,344万円
重	企業サポート事業（食品流通系）		447万4千円	△29万3千円
重	企業サポート事業（工業系）		2,080万5千円	800万2千円
重・強	安曇野ブランド創出事業		251万2千円	1万8千円
重・強	天蚕振興事業		184万8千円	32万5千円
	来訪者受入環境整備事業		1,450万円	229万9千円
	観光推進組織支援等事業		5,807万5千円	143万1千円
重・強	観光プロモーション事業		3,291万2千円	426万円
強	観光イベント事業		3,897万4千円	328万3千円
	登山道等整備事業		1,730万2千円	△799万7千円
強	観光施設公園管理事業		3,034万4千円	618万3千円
重・強	燕岳テント場トイレ整備事業		7,045万7千円	6,861万7千円
新・重	観光地の「まちあるき」の満足度向上整備事業		1,419万7千円	皆増

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>土木費</b>	<b>49億217万8千円</b>	<b>63億1,197万8千円</b>	<b>△14億980万円</b>	<b>△22.3%</b>
主要な事業（主な内容）				
強	県営新設改良事業負担金		1,800万円	△30万円
強	内水対策事業		579万7千円	△1,729万2千円
強	道路台帳加除事業		1,875万5千円	△11万円
新	河川管理事務		121万円	皆増
	市道新設改良事業(合併特例債)		3億1千万円	5千万円
	市道新設改良事業(交付金)		2億6千万円	△2,500万円
	道路橋梁維持事業		2億7,723万円	△4,670万円
	除雪融雪事業		1億2,586万1千円	278万9千円
	土地利用制度		859万円	△844万2千円
	街路整備事業（交付金）		7,520万2千円	△5,199万8千円
重	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)		3億9,215万3千円	△678万1千円
	その他公園管理事業		2,044万9千円	286万2千円
	公園施設長寿命化事業		1億7,386万4千円	3,992万2千円
	花のあるまちづくり推進事業		317万5千円	△104万3千円
重	住宅・建築物耐震改修促進事業		2,195万円	△655万7千円
	公営住宅等長寿命化事業		4,806万1千円	1,981万3千円
	下水道事業繰出金		19億808万円	△8,481万円

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>消防費</b>	<b>14億7,518万1千円</b>	<b>15億2,570万5千円</b>	<b>△5,052万4千円</b>	<b>△3.3%</b>
主要な事業（主な内容）				
	防災啓発事業		488万1千円	△614万9千円
重	防災組織支援事業		567万円	△7万7千円
	常備消防負担金事業		11億155万2千円	△517万7千円
	非常備消防運営事業		1億2,860万8千円	△648万2千円
	消防施設維持整備事業		4,249万6千円	422万9千円

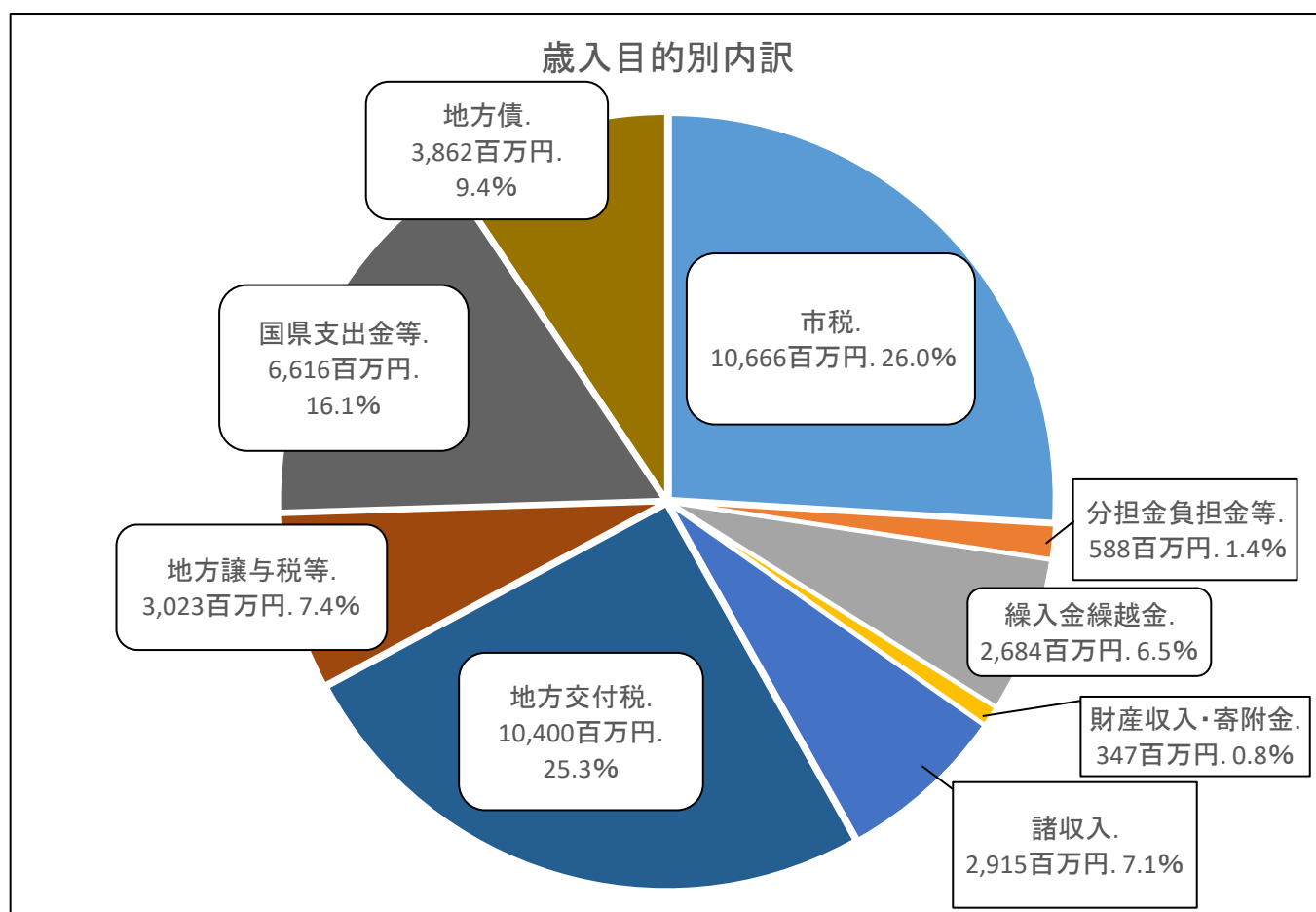
区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>教育費</b>	<b>32億4,172万3千円</b>	<b>30億5,581万3千円</b>	<b>1億8,591万円</b>	<b>6.1%増</b>
<b>主要な事業（主な内容）</b>				
強	穂高幼稚園空調機設置事業		1,461万9千円	皆増
新	三郷小学校施設改修事業		1,512万5千円	皆増
新	豊科南中学校施設改修事業		1,109万3千円	皆増
重	コミュニティスクール事業		793万5千円	△17万円
重	小学校情報教育推進事業		1億3,261万1千円	2,492万3千円
重	中学校情報教育推進事業		4,564万3千円	△917万円
	給食センター総務費		1億7,427万4千円	163万2千円
	生涯学習講座実施事業		332万9千円	139万4千円
重	中央公民館事業		3,665万3千円	△111万7千円
重・強	スポーツ教室等開催事業		829万8千円	△136万7千円
	穂高プール解体工事		1億3,799万3千円	1億2,803万9千円
新・重	芸術教育普及事業		427万5千円	△148万7千円
	図書館管理運営費		1億4,599万9千円	1,427万3千円

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>災害復旧費</b>	<b>150万円</b>	<b>2,323万5千円</b>	<b>△2,173万5千円</b>	<b>△93.5%</b>
<b>主要な事業（主な内容）</b>				
	道路災害復旧事業		150万円	0円

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額	増減率%
<b>公債費</b>	<b>52億3,845万5千円</b>	<b>51億2,353万8千円</b>	<b>1億1,491万7千円</b>	<b>2.2%増</b>
<b>主要な事業（主な内容）</b>				
	長期借入金償還元金		50億8,954万3千円	1億3,118万4千円
	（上記のうち、H23年度地方債借換分	5億5,640万円）		
	長期借入金償還利子		1億4,741万2千円	△1,626万7千円

# 歳入

款	歳入項目	令和3年度(千円)	令和2年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	市税	10,666,366	11,747,053	△1,080,687	△9.2
02	地方譲与税	471,564	514,564	△43,000	△8.4
03	利子割交付金	7,000	10,000	△3,000	△30.0
04	配当割交付金	45,000	37,000	8,000	21.6
05	株式等譲渡所得割交付金	51,000	18,000	33,000	183.3
06	法人事業税交付金	112,000	112,000	0	0.0
07	地方消費税交付金	2,022,000	2,085,000	△63,000	△3.0
08	ゴルフ場利用税交付金	32,000	36,000	△4,000	△11.1
09	環境性能割交付金	35,000	42,000	△7,000	△16.7
10	地方特例交付金	247,000	99,800	147,200	147.5
11	地方交付税	10,400,000	10,250,000	150,000	1.5
12	交通安全対策特別交付金	12,880	13,600	△720	△5.3
13	分担金及び負担金	283,215	291,213	△7,998	△2.7
14	使用料及び手数料	304,314	319,418	△15,104	△4.7
15	国庫支出金	4,162,084	4,357,570	△195,486	△4.5
16	県支出金	2,440,604	2,412,999	27,605	1.1
17	財産収入	42,369	50,729	△8,360	△16.5
18	寄附金	305,002	300,002	5,000	1.7
19	繰入金	2,633,534	1,947,587	685,947	35.2
20	繰越金	50,000	50,000	0	0.0
21	諸収入	2,915,268	1,374,565	1,540,703	112.1
22	市債	3,861,800	6,110,900	△2,249,100	△36.8
	計	41,100,000	42,180,000	△1,080,000	△2.6

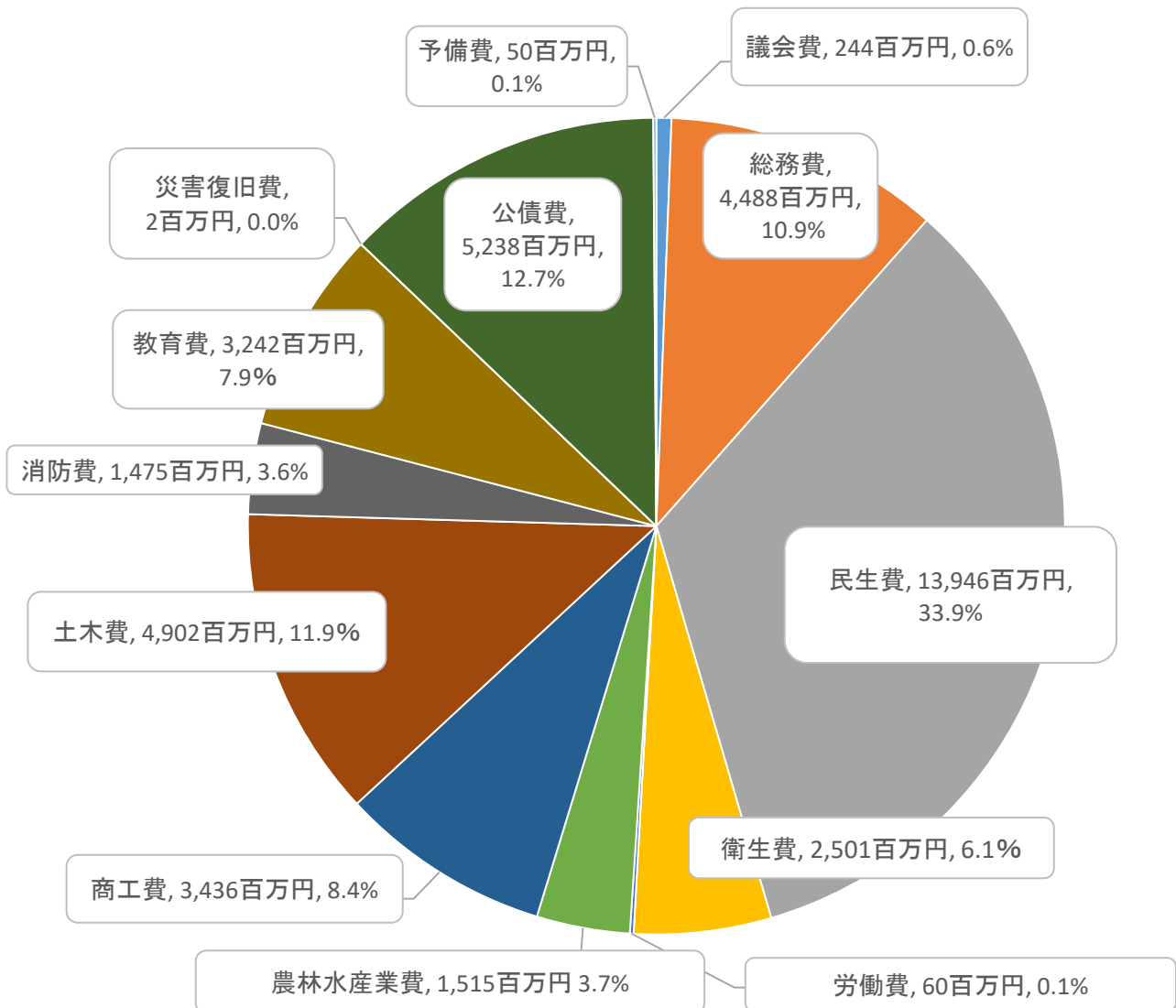


※構成比は、百万円未満四捨五入により、100%とならない場合があります。  
 ※百万円未満四捨五入により、合計額は一致しない場合があります。

## 歳出（目的別）

款	歳出項目	令和3年度(千円)	令和2年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	議会費	244,334	247,026	△ 2,692	△ 1.1
02	総務費	4,488,314	4,399,267	89,047	2.0
03	民生費	13,945,712	12,949,271	996,441	7.7
04	衛生費	2,500,895	4,973,938	△ 2,473,043	△ 49.7
05	労働費	60,176	89,007	△ 28,831	△ 32.4
06	農林水産業費	1,515,421	1,763,326	△ 247,905	△ 14.1
07	商工費	3,436,111	1,667,896	1,768,215	106.0
08	土木費	4,902,178	6,311,978	△ 1,409,800	△ 22.3
09	消防費	1,475,181	1,525,705	△ 50,524	△ 3.3
10	教育費	3,241,723	3,055,813	185,910	6.1
11	災害復旧費	1,500	23,235	△ 21,735	△ 93.5
12	公債費	5,238,455	5,123,538	114,917	2.2
13	予備費	50,000	50,000	0	0.0
	計	41,100,000	42,180,000	△ 1,080,000	△ 2.6

### 歳出目的別内訳

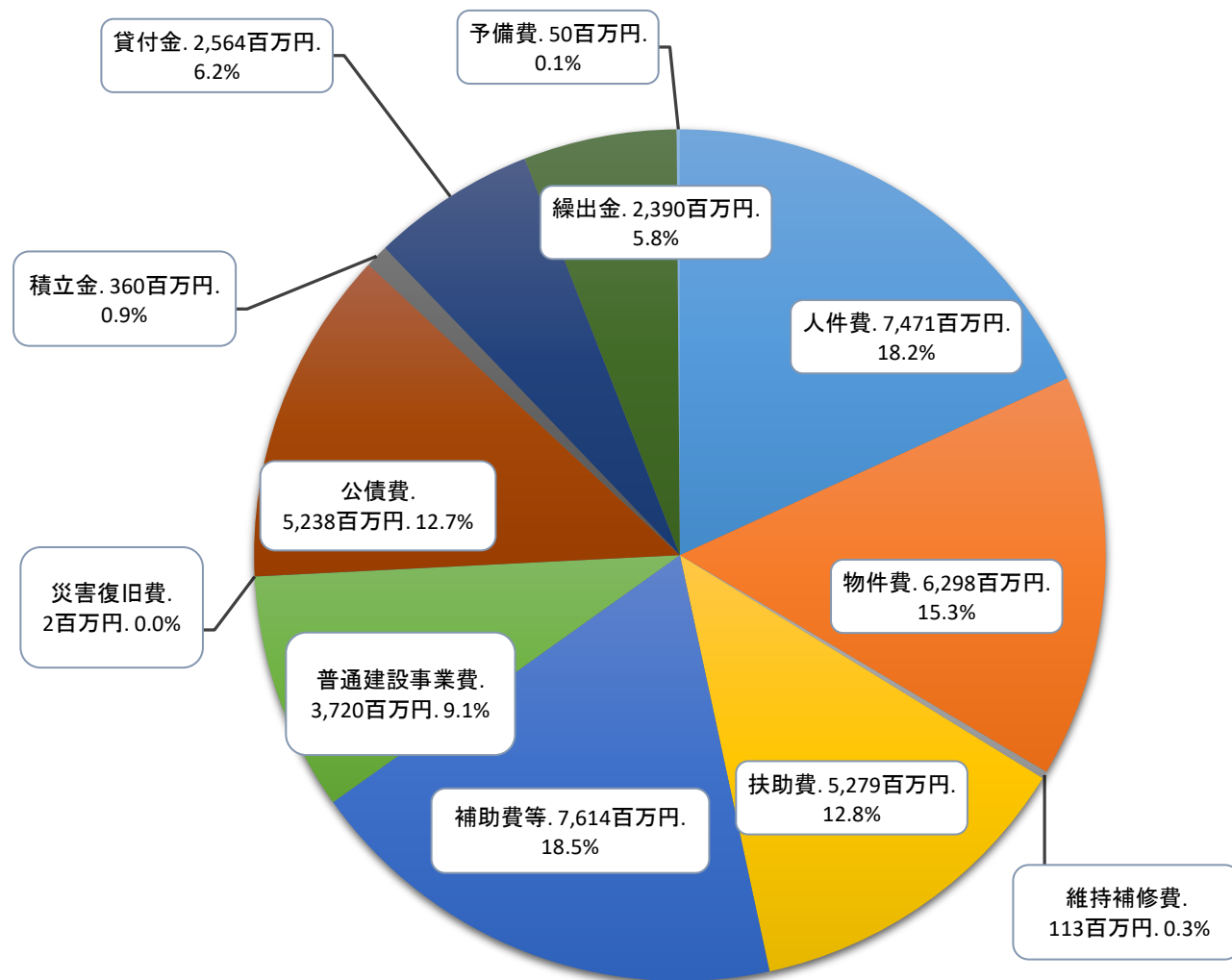


※構成比は、百万円未満四捨五入により、100%とならない場合があります。  
 ※百万円未満四捨五入により、合計額は一致しない場合があります。

## 歳出（性質別）

性質	令和3年度(千円)	令和2年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
人件費	7,471,123	7,436,022	35,101	0.5
物件費	6,298,109	5,576,466	721,643	12.9
維持補修費	113,282	108,429	4,853	4.5
扶助費	5,278,579	5,215,773	62,806	1.2
補助費等	7,614,182	10,292,860	△ 2,678,678	△ 26.0
普通建設事業費	3,719,971	4,516,333	△ 796,362	△ 17.6
災害復旧費	1,500	23,235	△ 21,735	△ 93.5
公債費	5,238,455	5,123,538	114,917	2.2
積立金	360,259	450,028	△ 89,769	△ 19.9
投資及び出資金	0	74,800	△ 74,800	△ 100.0
貸付金	2,564,430	963,896	1,600,534	166.0
繰出金	2,390,110	2,348,620	41,490	1.8
予備費	50,000	50,000	0	0.0
計	41,100,000	42,180,000	△ 1,080,000	△ 2.6

## 歳出性質別内訳



※構成比は、百万円未満四捨五入により、100%とならない場合があります。  
 ※百万円未満四捨五入により、合計額は一致しない場合があります。



## ④ 債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
「会議録調製事務及び会議録印刷製本業務」及び「委員会等記録作成業務」	令和4年度まで	8,729
安曇野市議会だより作成印刷業務	令和4年度まで	4,013
第2次総合計画後期基本計画策定支援業務	令和4年度まで	7,931
インターネット系システム・ネットワーク機器賃貸借	令和4年度から令和8年度まで	66,590
ネットワーク機器賃貸借	令和4年度から令和8年度まで	45,144
情報系パソコン賃貸借	令和4年度から令和8年度まで	90,718
内部情報系システム機器賃貸借	令和4年度から令和8年度まで	112,527
内部情報系システム使用料	令和4年度から令和8年度まで	69,647
福岡市東区市民交流事業	令和4年度まで	2,385
土地評価システム化業務	令和4年度から令和5年度まで	13,970
証明書コンビニ交付システム保守業務	令和4年度から令和8年度まで	17,556
証明書コンビニ交付システム賃貸借	令和4年度から令和8年度まで	31,977
三郷西部認定こども園建設工事	令和4年度から令和5年度まで	325,200
地域経済牽引企業工場用地取得事業	令和4年度から令和5年度まで	148,645
生産設備取得事業	令和4年度から令和5年度まで	99,999
信州安曇野ハーフマラソン実行委員会補助金	令和4年度まで	29,500
教育用センターサーバ（第2期構築分）更新事業	令和4年度から令和8年度まで	12,951
公共施設予約システム保守業務	令和4年度から令和8年度まで	16,038
指定管理による豊科南部総合公園管理業務	令和4年度から令和8年度まで	420,000
安曇野市土地開発公社の借入金に対する金融機関への債務保証	令和4年度まで	375,000

## ⑤ 主な取組み

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
<b>計画の実現に向けて</b>				
ソフト		・議会だより印刷製本費 ・会議録調製等業務 ・会議録配信業務 ・議会映像配信システム使用料	議会の審査内容等について、議会だよりに掲載します。本会議や委員会の会議録を作成するとともに、本会議のライブ中継及び録画映像、会議録をインターネットを通じて配信し、市民に開かれた議会運営を行います。	16,026
ソフト	○	窓口外部委託検証 (行財政改革大綱・実施計画進行管理事業)	窓口業務の外部委託導入を検証し、行財政改革を進めます。	0
ソフト	○	公共施設等総合管理計画の見直し (公共施設管理方針調整事業)	平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画をその後策定された個別施設計画を反映したのみに見直し、公共施設をマネジメントします。	0
ソフト		職員研修事業の実施 (職員管理総務費)	人材育成基本方針に掲げる、目指すべき職員像の実現のため、職員研修実施計画に基づく研修を実施し、職員のやる気と意欲の向上を図るとともに組織力の拡充と強化を目指します。	4,261
ソフト	○	複線型昇任制度の導入 及び係長昇任試験の実施 (人事評価による人事管理事業)	複線型昇任制度による係長昇任試験等を実施し、能力・実績に基づく任用への移行を図り、職員のモチベーション向上及び組織の活性化を目指します。	0
ソフト		移住定住促進事業	【事業内容】 移住定住に係る支援体制の構築を進めます。 【効果】 官民が連携を図ることにより、人口の社会増が期待できます。	5,116
ハード	○	自転車活用推進事業(ハード)	【事業内容】 マウンテンバイクコース整備 【効果】 スポーツによる健康づくりの推進や、ほりで一ゆ〜周辺施設のアクティビティ充実による集客が見込めます。	13,298
ソフト		広報発行事業	広報紙の発行回数を原則月2回から1回に変更し、市の施策情報等を分かりやすく集約します。これに加え、図表や写真によるビジュアル化により市民の周知度と満足度の向上を図ります。	34,422
ソフト		インターネット広報事業	リニューアルした市ホームページの積極的な活用とスムーズな運用を図ります。また、動画コンテンツの充実化を図り、情報を分かりやすく迅速に発信します。	6,848
ハード		AED維持管理費	公共施設にAEDを配備し、緊急時に使用できるよう消耗品等の交換を行い、適切な維持管理を行います。	5,892
ソフト		土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について市による買戻し手続きを行い、資産の健全運用を図ります。	409
ソフト		穂高地域づくり事業	穂高地域各区との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を地域自らが解決できる仕組みづくりを推進します。地域の絆を深め、賑わいをもたらす「穂高納涼祭」への補助を行います。	1,318
ソフト		三郷地域づくり事業	三郷地域の区長さんの相談窓口として、本庁各課と地域をつなぎ、地域課題解決や区運営支援を行います。 地域住民ふれあいの場と位置付ける「ふるさと夏祭り」への補助を行います。	1,806
ソフト		堀金地域づくり事業	地域区長会を開催し、情報交換を行うことで地域課題の解決に寄与します。地域活性化を図るため地域の魅力をピーアールする地域振興事業に補助金の交付を行います。	993
ソフト		明科地域づくり事業	部制度の導入100%を目指す。(R2:14区中10区、71%)地域区長の相談窓口として、地域課題を解決するための支援を行います。「安曇野明科あやめまつり」の開催を支援し、地域の活性化を図ります。	1,566
ソフト		公平委員会事務費	他自治体における審査請求、措置要求に関する取扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。	526
ソフト		土地の鑑定評価及び評価体系集約 化事業	【土地評価システム化業務】 固定資産評価基準その他法令等への遵法性を確保しつつ土地評価の精度向上を図るため、計画的に3年間継続し専門機関の支援を仰ぎます。 (総事業費:18,700千円 事業期間:R3~R5、債務負担行為)	4,730
ソフト		納税コールセンター業務委託事業	新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターから初期末納者に対して架電を行い自主納付を促します。	6,072
ソフト		市有財産管理費	低未利用地を処分することにより、自主財源の確保と維持管理費の低減ができ、新たな宅地供給の促進と税の増収が見込まれます。	38,407
ソフト		公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を適正に設計積算、施工管理することで、良好な品質を確保します。	5,517
<b>いきいきと健康に暮らせるまち</b>				
ソフト		福祉医療費給付事業	・対象者が経済的負担により受診をためらい、病気等が重症化することを防ぐため、「生命を守る」優先すべき重点事業として位置付けます。 ・この事業を実施することにより、対象者の受診が促進され、必要な方への医療助成の拡大につながり、地域福祉の増進につながります。	615,457
ソフト	○	新生児特別定額給付金給付事業	特別定額給付金事業の対象から除外された令和2年4月28日以降に生まれた新生児に対して、給付金を支給し、新型コロナウイルス禍での子育てを支援します。	3,065

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ソフト		児童発達支援事業	・専門職による多様な発達に心配のある子ども及び保護者への相談、検査、療育等の実施。関係機関等と連携した支援の実施。 ・障がいの早期発見や相談体制の強化により子どもの特性を把握し、その子にあった安心して生活できる環境を整備することで、子どもの自立した生活の営みが見込まれます。	14,511
ソフト		理解促進研修・啓発事業	障がい者等や障がい特性等に関する地域住民の理解を深めるため、また「心のバリアフリー」の推進を図るための研修及び啓発活動を実施することにより、障がい者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」の除去および共生社会の実現を図ることを目的とします。令和3年度は、市内在住の障がい者画家の講演等を実施します。	86
ソフト		ひきこもり対応推進事業	・相談窓口を明確にし、相談等の実施により個々にあった支援対応や社会復帰の支援につなげます。 ・家族交流会を実施し家族の孤立予防や情報共有ができるよう支援します。また、地域での家族会の紹介など地域での支援活動につなげます。 ・講演会の実施により、地域理解、支援活動を促進します。 ・庁内外の支援関係機関との連携会議を開催し、情報共有と事業実施方法の検討を行い、各事業所・各課等との連携を図り包括的な支援ができるよう考えます。 ・ひきこもりの相談支援及び居場所づくりを民間事業者へ委託し、支援の強化を図ります。 ・ひきこもりの疾病・障がい等の支援により、ひきこもりの予防につなげることができます。 ・地域でのひきこもりの理解促進につなげます。 ・支援に繋がっていないひきこもりの掘り起こしを進め、早期介入を図ります。	7,533
ソフト		しゃくなげの湯暖らんの湯(家族風呂)利用扶助	・入浴時に介助者を必要とする障がい者に、しゃくなげの湯暖らんの湯(家族風呂)の利用料に扶助を行います。 ・利用者の健康増進と社会参加を促進します。	396
ソフト		子どもの学習支援・生活支援事業	生活保護を含む生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援、居場所の確保、またその保護者等に対し、育成環境の改善、教育、就労に関する支援等を行うことにより、将来的な貧困の連鎖の防止を図ります。	5,062
ソフト		生活保護費給付事業	・要保護者に対し、生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付します。 ・保護費の支給により、最低限度の生活維持が可能になります。	655,200
ソフト		社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者に委託します。民間のノウハウを活かし、事業の効率化、安定化と利用者へのきめ細かな就労支援が期待できます。	80,373
ソフト		女性保護事業	・配偶者等からの暴力による被害者からの相談については、必要な助言・指導を行い、安全・安心な生活ができるよう効果的な支援を行います。 ・緊急対応が必要な配偶者等からの暴力による被害者については、関係機関との連携を図り、必要に応じて、緊急避難や一時保護等を行い被害者の安全確保を最優先に対応を行います。 ・複雑化する案件への対応を適切に行うため、研修会等に参加し、関係職員の専門性及び資質の向上を図ります。	24,195
ソフト		ファミリーサポート事業	○ひとり親や低所得者にも低価で利用してもらうため、利用料金の1/2を助成し利用者の増加を図ります。 ○協力会員養成講習会の開催日程を増やし、多くの会員が登録してもらい、地域の相互援助活動として機能を活性化させます。 ○会員間の交流会等の開催を増やし、子育て世代の日頃の悩みや友達づくりの場として提供し、孤立させない環境づくりをします。 ○妊娠届時や定期受診等で案内パンフを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図ります。	8,207
ハード	○	三郷西部認定こども園建設事業	老朽化した旧耐震基準の現園舎を現地改築し、安全・安心な保育施設環境を整えます。	237,385
ハード	○	西穂高認定こども園改修事業	劣化が著しいテラスを更新し、安全・安心な保育施設環境を確保します。	20,196
ソフト		子どものための教育・保育給付費	私立の保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業を利用する子どもに対して、教育・保育給付費を負担することにより、すべての子どもが発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができます。	572,808
ハード		小規模保育施設整備事業	小規模保育施設の設置者に対し整備に係る補助金を交付して、施設整備を行うことにより、3歳未満児の受け皿が拡大し、待機児童の解消が図れます。	44,500
ソフト		保育業務委託料 (公立認定こども園管理費)	明科北認定こども園の保育業務委託について、令和4年度の保育業務本委託に円滑に移行できるように保育委託業者(NPO法人響育の山里くじら雲)と共同し、令和3年度引継ぎ保育を実施します。	18,498
ハード		公立認定こども園空調機設置事業	認定こども園へのエアコン設置は遊戯室を優先して実施してきましたが、残る3歳以上児保育室へ令和3年夏までに設置して、猛暑から園児を守ります。	225,599
ソフト		一般介護予防事業	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業への取り組みとしてKDBから抽出した健診未受診者等の介護リスクの高い高齢者宅を訪問し介護予防教室への参加を勧奨することで疾病や要介護度の重症化を予防します。	875
ソフト		在宅介護福祉事業	要介護3～5の高齢者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付します。 介護する家族の経済的、精神的負担の緩和を図ることが出来ます。	7,885
ソフト		成年後見支援センター運営委託 (在宅介護福祉事業)	安曇野市他1市5村で中核機能を持った成年後見支援センターを委託により設置・運営します。このことにより成年後見制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等が促進され、市民の権利擁護の推進を図ることが出来ます。	8,700

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ソフト		後期高齢者医療人間ドック等助成事業	人間ドック等の受診に対し、受診内容に応じた費用の一部を助成し、費用の負担軽減を図ります。また、早期発見・重症化予防ができ、後期高齢者医療費の抑制を図ります。	35,023
ソフト		保健医療救護事業	松本地域(安曇野)外来検査センターを運営し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めます。	10,389
ソフト		保健衛生総務費	松本市が松本広域圏における救急医療対応実施機関のとりまとめを行い、市は負担金を支払う。市内の二次病院も少ないことから、松本広域圏における救急医療対応実施機関の確保は必要不可欠です。	294,962
ソフト	○	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	新型コロナウイルスワクチン接種に伴い、接種券等の印刷、市民からの接種予約、ワクチン接種に伴う相談窓口、予防接種システムのデータ入力を行い、ワクチン接種を円滑に進めます。	62,066
ソフト	○	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	国で定める接種順位に基づき、医療従事者、高齢者、基礎疾患の有する方、高齢者施設等の従事者、60歳から64歳の方、そして一般の方の順位で接種を行い、新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守ります。	257,206
ソフト		予防接種事業	予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行うことにより、感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延予防などを図ります。	288,875
ソフト		骨髄バンクドナー助成事業	骨髄または末梢血管細胞を提供した者及びその者が勤務する事業所等に対し、助成金を交付することにより、骨髄等の移植の推進及びドナー登録の推進に寄与します。	300
ソフト		妊婦・乳児一般健康診査事業	健康診査の受診票を交付し経済的負担を軽減することで、受診しやすくなり疾病等の早期発見、早期対応をすることができます。	72,888
ソフト		未熟児養育医療事業	医師が入院による養育が必要であると認められた乳児の保護者に対し、医療費の負担を行い、経済的負担の軽減を図ります。	6,601
ソフト		母子・子育て相談事業	妊娠時から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援(相談・訪問指導等)を提供することにより、安心して妊娠、出産、子育てができます。	6,157
ソフト		産前産後支援事業	産後2週間及び1か月の産婦の心身の状態を把握する健康診査を実施することで産後うつ等の早期発見と支援ができます。	12,779
ソフト		不妊・不育症治療費助成事業	不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の3分の2で上限30万円の助成を行うことにより、経済的負担軽減と少子化対策につなげます。	21,094
ソフト		夜間急病センター運営事業	安曇野市医師会館内にセンターを設置し、医師会医師により夜間の診療を行うことにより、夜間の急病患者や家族の安心の確保と2次救急医療の負担軽減等を図ります。	23,507
ソフト		健康づくり事業	健康づくり推進員や食生活改善推進員活動、各地区組織への健康教室や自殺対策におけるゲートキーパー研修等の啓発活動を通して、住民自らが健康づくりに取り組むことができます。	2,552
ソフト		成人検診事業	・各検診の啓発と受診勧奨を実施し、疾病の早期発見及び重症化予防につなげます。 ・検診体制を整備し検診の質の向上を図り、効果的な検診を実施します。	88,895
ソフト		健康増進事業	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業では、後期高齢者を対象に加え、健診データ、国保データベース等を活用・分析し、明確化された健康課題及び対象者に疾病の重症化予防と生活の質の向上を目的に効率的・効果的に保健指導事業を行い、健康寿命の延伸と社会保障費の安定化を図ります。	14,831
ソフト		母子保健事業	乳幼児健診や相談等で発育発達に関する情報提供や個別相談等を行うことで、保護者が児の発達発育について見通しを持ち、安心して育児が行えるようになります。また虐待予防につながります。	15,719
ソフト		健康ポイント事業	保険者努力支援制度の評価指標の1つ「個人へのインセンティブの提供」を実施するため、20歳以上の国保加入者に対し、市が実施する各種検診等を受診した場合、健康ポイントを付与します。貯まったポイントは、500ポイントごと500円券として翌年度に配布します。市の保健センターでの健診受診負担として、また、市の農産物直売所でのお買い物割引券として利用ができます。ポイントを特典とすることで、健康への意識を楽しみながら高め、受診率向上に繋がります。	3,654
ソフト		特定健康診査等事業費	生涯を通じた重症化予防で、健康寿命の延伸と社会保障費の安定化を図るため、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を実施します。より効率的・効果的な事業実施をするため、特定健診・後期高齢者健診を行い活用できるデータを蓄積していきます。この健診データを活用し、分析をすることにより特定保健指導対象者を明確にし、指導へ繋げていくことができます。	228,049
ソフト		人権教育推進委員・指導員合同会議及び地域人権教育推進協議会(人権教育推進事業)	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し事業内容の充実を図るとともに、合わせて人権問題に対する理解を深めるための研修会を開催し、地域における人権教育の推進を図ります。	2,510
<b>魅力ある産業を維持・創造するまち</b>				
ハード		産業団地建設事業	地域未来投資促進法を活用し、あづみ野産業団地拡張事業を実施します。新たな工場用地の造成による企業誘致により、市民及び就労世代の移住希望者の就業先を確保し、雇用の促進と移住定住を促します。	1,145,352
ハード	○	有明荘温泉配管布設工事	温泉成分が癒着したことなどにより、管路閉塞・湯量低下が生じていることから、施設屋外の温泉管路の布設替えを行い、安定した湯量を確保します。	5,610
ハード		ルームエアコン設置工事	要望が多い脱衣所及び客室のルームエアコンを設置し、来訪者の満足度向上を図ります。	1,822

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ソフト		安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小の事業者及び従業員の環境整備や福利厚生の上昇による生産性の向上に繋がります。	4,250
ソフト		勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り安心して持続的に働ける環境をつくりまします。	52,800
ソフト		農業・農村計画事業	市の農業振興ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画を策定するにあたって、現在の農業を取り巻く状況を正確に分析・整理することで、農業が抱える課題解決に向けたロードマップを示すことが可能となり、実効性の高い計画を策定することができます。	4,084
ソフト		ファインビュー室山改修事業	株式譲渡・施設譲渡先を公募することで、公共施設再配置計画を推進します。	27,115
ソフト		農業生産振興事業(市再生協事業)	水田機能維持・地力増進事業交付金9,000千円・米穀類生産振興事業638千円・果樹生産振興事業140千円・そ菜生産振興事業360千円・花卉生産振興事業230千円・畜産振興事業241千円	12,333
ソフト		環境保全型農業推進支援事業	農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な営農活動を支援します。	3,454
ソフト		経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施している、経営所得安定対策等推進事業を推進することにより、農業経営の安定化を図ります。	21,056
ソフト		畜産農家支援事業	三郷堆肥センター閉鎖に向け、搬入農家が建設するふん尿処理施設(堆肥舎等)の整備に対して補助(1/2補助)を実施し、堆肥センター閉鎖に向けた畜産農家への対応を図ります。	11,301
ハード		三郷堆肥センター運営事業	畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥を製造し、循環型農業を推進していきます。	15,800
ソフト		水産資源拡大補助事業	犀川漁業協同組合が取り組む、漁業法による水産資源拡大事業に対し補助金を交付し、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保を図ります。	185
ソフト		市農業振興作物等推進事業	玉ねぎ等の市重点作物及び、麦・大豆・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、産地化に向けた取り組みを推進します。	58,410
ソフト		果樹生産農家支援事業	果樹栽培面積の拡大と産地を維持するため、果樹共済や果樹棚新設等への助成をおこない、生産者の経営安定化を図ります。	12,742
ソフト		担い手・集落支援事業	稼ぐ・守る農業を支える認定農家や集落営農組織を支援します。集落営農組織への取組支援、農業用機械・施設の導入支援等による基盤強化を図ります。人農地プランの実践により地域の持続的な農業の推進を図ります。	26,099
ソフト		後継者育成事業	市の重要課題である後継者対策として、国及び市の給付金制度等を活用し、新規就農者の確保・育成を図ります。	44,462
ソフト		荒廃農地解消事業	農業委員と連携して荒廃農地の減少を図ります。荒廃農地を再生する個人・団体に補助金を交付し、再生作業を支援し、農地を保全します。	2,200
ソフト		中山間地域直払事業	農地を守る協定を中山間地集落と締結することで、農業・農村の持つ多面的機能を確保し、農業生産活動の継続と、農用地の保全に繋がります。	16,442
ソフト		農産物等販路拡大事業	玉ねぎ祭りや農林業まつりの開催による、地元農産物のPRや地産地消の推進。アンテナショップや友好都市イベントの出展を契機とした地元農産物のPRや消費拡大に向けた取り組み。生産者による展示商談会への出展、通販サイトでの販路開拓を支援します。	11,105
ソフト		市民農園事業	市内10か所の市民農園の管理運営を行い、市民が農のある生活を享受できる場を提供します。自分で作物を作る喜びを感じ、生きがいづくりとなり、農のある暮らしの充実が図られます。	465
ソフト		南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づく事業です。生徒の研究に必要な資材を提供し支援することで、農業に対する意識高揚と実践的能力を養います。将来的な生徒の農業関連分野への就職を支援・促進することで、安曇野市の農業・農村の振興が図られます。	223
ソフト		農地保全活動交付金 (多面的機能支払)	農業・農村の有する多面的機能の発揮を図るため、地域の共同活動に係る支援を行います。また、広域化した活動組織の事務軽減を一層進めます。このことにより地域資源の保全につながります。	289,979
ソフト		有害鳥獣駆除対策事業	猟友会に委託して定期的な有害鳥獣捕獲、クマの個体数調整、緊急対応を行うほか、錯誤捕獲については、信州大学にも併せて対応を委託することにより、計画的に駆除を進めることができます。広域獣害防護柵の設置検討や維持管理支援、個人で設置する侵入防止策及び防止装置への補助等を行うなど未然の防止対策を複合で組み合わせ対策を講じていくことにより、農作物被害の軽減を図ることができます。	25,276
ソフト		里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、具体的な4プロジェクトを実施することで、多くの市民等が里山に関心を持ち、里山に入ることで現在の里山の抱える課題を解消していきます。	5,447
ソフト		松くい虫防除対策事業	個人宅の庭木の松や地域の神社林等の所有者や管理者が実施する、樹幹注入による予防対策費や松枯損木の処理経費に対して補助金を交付します。森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施し、松枯れの被害拡大を防止します。	142,320
ハード		林道重点整備・維持管理事業	補助事業を活用し、林道烏川線の改良工事を実施します。土砂崩落等の危険箇所の改善や草刈り、路面整備の維持管理を行い利用者が安心して安全に林道を通行することができます。	32,958
ハード		三郷総合営農センター管理事業	故障している空調設備を更新し、地元中萱区へ施設譲与することで公共施設再配置計画を推進します。	4,125

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ソフト		農家民宿推進事業	安曇野市農家民宿連絡協議会による農家民宿事業の推進。農家・学校・旅行会社等との連絡調整、安全に受け入れるための説明会、新規受け入れ農家の確保、新たな農作業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業発展に向けた事業を実施します。交流活動を通じた関係人口の拡大や農家の新しい収入源として期待できます。	2,861
ソフト		経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図ります。	18,432
ソフト		地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業に対し、その費用の一部を補助することで、地域経済の活性化を図ります。	39,250
ソフト		商業事業者支援事業	街路灯維持管理事業により、商業事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。	874
ソフト		企業サポート事業(工業系)	「中小企業等サポート事業」「人材育成支援事業」「企業経営健全化事業」を実施し、市内製造業の企業経営を支援します。企業利益の創出により、企業の留保、雇用の維持や新たな雇用の創出を図り、移住希望者の就職先の拡大や市税収入の増加に繋がります。	20,805
ソフト		企業助成事業	市商工業助成制度工業系11メニューの利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図ります。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。	240,086
ソフト		制度資金貸付事業	上記の市内金融機関に幹旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行うことで、市内企業の経営の安定と生産性の向上を図ります。	2,600,466
ソフト		企業サポート事業(食品流通系)	市内事業者の経営課題や事業内容を把握している者と、今までの連携に向けた事業支援と販路や経営アドバイスなど総合的な支援事業について業務委託します。	3,824
ソフト		安曇野ブランド創出事業	若い世代を中心に市民目線での情報発信や積極的な参加、担い手確保を図るため、ロケ支援業務等での民間活力の導入、若者による新たなブランド創出につながる仕組みづくりを検討します。	2,512
ソフト		天蚕振興事業	「天蚕の里安曇野」のイメージ向上のため、和装以外での天蚕ブランドイメージの構築検討、市民や来訪者向け情報発信の強化と、後継者育成事業(1期2年)の第1期修了者を活用した天蚕糸・製品の生産拡大を図ります。	1,848
ソフト		来訪者受入環境整備事業	山岳など訴求力ある地域資源を活用し、実行委員会等の財源確保に向け、クラウドファンディングの活用を検討します。また、所管する建築物や大型構造物が存する施設については、個別施設計画(長寿命化計画)を定めます。	14,500
ソフト		観光推進組織支援等事業	安曇野市観光協会との連携を強化し、事務局体制強化、専門人材育成、中長期的な経営戦略策定など、観光地経営の視点に立った自主的な組織運営、体制づくりに向けて支援します。	58,075
ソフト		観光プロモーション事業	アフターコロナなど今後の観光需要を見据え、登山や自転車などのアウトドア、天蚕、ワサビなどの魅力ある素材等を組み合わせた体験プログラムの提供や情報発信と、英語登山ガイド養成など受入体制整備を図ることで観光地としての魅力度を高めます。	32,912
ソフト		広域団体連携事業	県や周辺市町村等との連携により、県内外に向けたPR活動や信州まつもと空港の利用促進等を広域的に取り組み、市域の枠を超えたより効果的な観光誘客を図ります。	9,418
ソフト		しゃくなげの湯ボイラー用薪供給	しゃくなげの湯の薪ボイラーに松くい虫被害木等薪材として供給し、被害木等の有効活用及び施設の適正な運営を図ります。	3,663
ソフト		三五山・漆久保トンネル継続監視業務	三五山・漆久保トンネル継続監視業務を行い、利用者の安全・安心を確保します。	889
ハード		燕岳テント場トイレ整備事業	パノラマ銀座、表銀座の玄関口として、また登山初心者が安全に登山できる山として人気の燕岳にある市の公衆便所について改築(洋式化、環境対策)を行い、外国人登山者やリピーター登山者の満足度向上を図ります。併せてクラウドファンディングによる資金調達を行い、取り組みを通じて、安曇野ブランドの強化と観光誘客を図ります。	70,457
ハード	○	観光地の「まちあるき」の満足度向上整備事業	観光庁補助事業を活用し、令和4年穂高神社式年遷宮にあわせ、穂高駅周辺の公衆トイレの洋式化や清潔度向上を行います。また、令和3年度から指定管理制度を導入するかじかの里公園内にフリーWi-Fiを整備し、来訪者の受入体制と周辺観光の拠点としての機能の充実を図ります。	14,197
ソフト		自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業	施設の適正な維持管理を行うと共に、有効活用を図り、雄大な安曇野の自然景観と水環境を楽しんでもらい来訪者の増加及び滞在時間の延長を図ります。	3,645
<b>自然環境を大切にすま</b>				
ソフト		水資源対策事業	平成28年度に策定した「水環境基本計画(マスタープラン)」の中間見直し及び「水環境行動計画(アクションプラン)」終了に伴う、次期行動計画(5ヶ年計画)の策定を実施します。効果的な地下水涵養施策を検討し、資金調達(費用負担ルール)の是非を検討します。	11,116
ソフト		廃棄物収集運搬事業	①市民が指定集積所に排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者へ委託します。 ②市民が分別排出した資源物の収集運搬・保管・中間処理を業者へ委託し、資源物のリサイクルをします。なお、資源物の売却益の一部を財源として充当します。	360,862

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ソフト		ごみ減量化推進事業	・収集カレンダーの発行、ごみ分別アプリケーションサービスによる啓発を行い、市民から排出される廃棄物の分別の徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進します。 ・家庭から出る生ごみ減量化に向け、食品ロス削減のPRを行います。 ・穂高広域施設組合での小学生の施設見学に合わせた出前講座を行います。 ・ごみを大量に排出する事業所を中心に訪問等による、ごみの減量化と資源化推進への協力を要請します。	6,403
ソフト		最終処分場施設管理事業	三郷一般廃棄物最終処分場に搬入されたガラス・陶器・家庭焼却灰の埋立処分業務を委託します。	13,237
ソフト		リサイクルセンター施設管理事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行います。また、開場日の混雑時に整理等をし、円滑な施設運営を行います。	15,026
ソフト		生活雑排水処理施設管理事業	穂高生活雑排水浄化処理場の施設管理及び雑排水汚泥処理業務を委託します。	20,803
<b>安全・安心で快適なまち</b>				
ソフト		既存定時定路線の充実 (公共交通事業)	【事業内容】 高校生ニーズを踏まえ、既存定時定路線の充実を図ります。 【内容】 ・明科高、南農高、豊科高前までの路線延長 ・16時台の便等の新設 【効果】 主に高校生の利便性向上	3,240
ソフト		空家等対策事業	空家発生の予防保全、適正管理、利活用を促進するため、講演会や相談会、出前講座などを通じ、普及啓発を行うと共に、空家対策補助金の活用により、空き家バンクの活性化を図ることで、住宅ストックの市場流通を増加を目指します。また、特定空家等管理不全空家の解体等早期解決に努め、地域の環境保全を図ります。	22,777
ソフト	○	市民協働提案事業「テーマ:わがまちの空家対策推進事業」 (空家等対策事業)	市民協働事業(2団体)と連携し、利活用のマッチングや空家課題を解決するためワークショップ開催、リーフレット作成、シンポジウムを開催するなど成果を公表し、普及啓発を図ることで、空家所有者の利活用への機運を高め市内への波及効果を促します。	755
ソフト		テレワーク事業推進業務	地方創生推進交付金横展開タイプを活用し、テレワークセンターの業務を拡大してワーカーを増員し、売上を増大させ、独立採算を目指します。	14,647
ソフト		建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が雇用する従業員の資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助し、建設業者の負担軽減が図られ、雇用創出等が期待できる事業です。	1,300
ハード		内水対策事業	万水川下流域の内水対策を実施することにより、地域住民の安全安心な地域づくりが図られます。	5,797
ソフト		土地台帳、公図管理事務	法務局から送付される異動通知書により、地籍情報のデータ更新を業務委託により行い、土地台帳・公図の閲覧等の窓口業務の効率化が図られています。	16,038
ソフト		道路台帳加除事業	過年度の道路工事箇所等、道路台帳のデータ更新を業務委託で行うことで道路行政の基礎的な資料とするほか、道路台帳はホームページ上で閲覧を可能としています。	18,755
ソフト	○	河川管理事務	管理の所在が不明であった拾ヶ堰沿いの桜並木について、監理課において害虫の駆除及び剪定を行い、適切な管理を行います。	1,210
ハード		市道新設改良事業(市単独)	生活道路の改良により、安全・安心な道路環境を構築します。	159,548
ハード		市道新設改良事業(合併特例債)	幹線道路の整備により、安全・安心な道路環境を構築します。	310,000
ハード		市道新設改良事業(交付金)	道路整備推進計画に基づく幹線道路の整備により、安全・安心な道路環境が構築されます。	260,000
ハード		道路橋梁修繕事業(交付金)	法的義務の橋梁定期点検を行い、健全性の評価を行い橋梁の安全性を確認します。 また、点検に基づく補修工事を計画的に進めます。	94,500
ハード		河川改修事業	河川改修により、河川の氾濫や溢水を防止することで、流域住民の安全・安心が確保されます。	8,800
ハード		道路橋梁維持事業	一般交通に支障を及ぼすことの無いよう道路維持を行い、道路利用者に安全・安心な道路環境を提供します。	277,230
ソフト		除雪融雪事業	市道1,688kmのうち除雪路線874km、融雪路線105kmを指定し除融雪を行うことにより、降雪や積雪による交通障害を防止し、市民生活の安定を図ります。	125,810
ハード		交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置及び維持補修を行うことにより、安全な道路環境が構築できます。	25,500
ハード		河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないように、除草及び支障木除去、堆積土砂の排除を行います。	20,775
ソフト		土地利用制度	改正された土地利用制度の周知を行い、まちづくりの基盤となる土地の適正かつ合理的な利用推進が図られます。	859
ハード		情報案内板整備	統一したデザインによる分かりやすいサインを整備することで、住民サービスの向上、市の一体感の醸成及び都市景観の向上が図られます。	53,108
ハード		都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	明科駅周辺整備により、「安曇野市の東の玄関口」として、活力あるまちづくりの推進が図られます。	392,153

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ハード		明科駅前広場維持管理事業(市単)	駅前広場を憩いの場、公共交通結節点として適切、清潔に管理することで、利用者の安全性や快適性、利便性の維持が図られます。	3,923
ハード		都市下水道維持管理費(市単)	都市下水道の排水機能を確保するため、維持管理を行います。適切な排水機能が確保されます。	2,878
ハード		市街地排水路改修事業(市単)	住環境整備のため、排水路の改修を行います。市街地排水路の排水機能が確保されます。	7,600
ハード		街路整備事業(交付金)	機能的な都市を形成するため、都市計画道路の整備を行います。通学路の安全対策と、中心市街地の円滑な交通が確保されます。	75,202
ハード		公園施設長寿命化事業	老朽化により不具合の生じている公園施設の補修・更新を行い、一般市民はもとより子供と子育て中の親の安心・安全で快適な公園利用が図ら	173,864
ソフト		花のあるまちづくり推進事業	『信州安曇野花とみどりのシンポジウム』等を開催し、『第36回全国都市緑化信州フェア』の開催により高まった、緑化に対する機運を継続・発展させることで、緑化の推進が図られます。	3,175
ソフト		緑のまちづくり事業	住宅地の緑化向上ため、住宅新築及び子供の誕生の記念に苗木を配布し、また、生垣設置等を行う場合に補助金を交付します。市民の緑化に対する意識の向上が期待できます。	6,788
ハード		公営住宅等長寿命化事業	市営住宅等を安全で快適な住まいとして長きにわたり確保するため、安曇野市公営住宅等長寿命化計画に基づく修繕及び耐久性の向上等を図る改善を行うことで、更新コストの削減と事業量の平準化を図ります。	48,061
ソフト		公営住宅整備事業	新築された県営アルプス団地へ、市営アルプス団地入居者の移転を実施します。また、市営穂高団地のリノベーションに向け、入居者の一時移転及び耐震診断・実施設計を実施します。老朽化して募集停止中の団地の居住水準の改善を図ります。	18,562
ソフト		住宅・建築物耐震改修促進事業	耐震診断により地震災害に対する住宅の安全性を確認し、診断結果により実施する耐震補強工事に対して補助を行います。市内の住宅の耐震化を進めることで、地震災害から市民の生命・財産が守られます。	21,950
ソフト		防災組織支援事業	自主防災組織の防災活動に補助金を交付し組織の活動を支援します。全組織において「地区自主防災計画」の策定と「防災訓練」の実施を推進します。組織の自主的な防災活動を推進することで、地域防災力の強化を図ることができます。	5,670
ハード		消防団車両更新事業	安曇野市消防団車両配備計画報告書(平成23年3月)に基づき、可搬ポンプ積載車(第2分団第2部・第9分団第1部)を更新することで、消防力の向上が図られます。	25,847
ハード		消防団詰所更新・統廃合事業	地域防災の拠点となる消防団詰所(第10分団第1部統合詰所)の用地を取得します。分団・部の再編成により、団員確保の負担軽減と災害時に確実に出動できる体制が強化されます。	15,702
ハード		道路災害復旧事業	災害復旧工事を行うことで、住民の安全・安心が確保されます。	1,500
<b>学び合い 人と文化を育むまち</b>				
ソフト		聖火リレー実施運営事業費	延期になった「東京2020オリンピック聖火リレー」を、新たな聖火リレーとして、オリンピックと歩調を合わせながら簡素化・効率化を図り、感染症対策を講じながら安全・安心に実施します。市民参加として、従前の「手旗応援による沿道集中型」から、「市民の皆さんから笑顔の写真とメッセージをいただき、応援手旗に印刷して掲示する」形式に変更して、直接応援に出来ない市民の皆さんの声援(笑顔)をランナーに届けます。	5,139
ソフト		プレイボエヌプラス安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業(スポーツ教室等開催事業)	バレーボールの国内トッププレイヤーから、選手として必要な「心技体」を学ぶことにより、選手の育成強化やスポーツ競技の活性化を図り、競技スポーツに対する機運を醸成します。	900
ソフト		MTB親子教室	MTBの基本動作や安全確保のための技術・知識を身に付けます。親子で取り組みやすいMTBで、自然の中を走り抜ける機会を提供し、日常的に自転車に乗ることを目指します。	147
ソフト		ホストタウン推進事業	東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業により、姉妹都市があるオーストリア共和国への市民の関心を高めるとともに、多文化共生社会への理解促進を図ります。また、カヌー競技の応援・普及を通じ、安曇野の水環境の豊かさを内外へアピールします。	7,735
ソフト		児童館運営事業(民間委託事業)	児童館での子育て支援事業により、子どもの健全な発達と子育て世代の交流を進め、子育て不安の解消を図ります。児童クラブの開設により、児童に安全・安心な居場所の提供を行い、保護者が安心して働くことができる環境づくりを進めます。また、堀金児童クラブにおいて5年生の受入れを行います。	225,656
ハード		穂高北部児童館整備事業	穂高北部児童館の移転新築により、現在の施設にない図書室、創作活動室、相談室等を備え、子育て支援の拠点機能の充実を図ります。児童クラブ室を併設し、穂高北小学校内の児童クラブとあわせ、6年生までの対象拡大を行うことで、保護者の就労支援と放課後の児童の安全安心な居場所の確保を行います。	385,550
ハード		新総合体育館建設事業	新総合体育館はスポーツ振興の新たな拠点となるほか、大規模災害時には指定避難所及び救援物資集積場所として機能します。また、信州安曇野ハーフマラソンのスタート地点でもあることから、安曇野市に来訪される方々と市民との交流拠点にもなります。	107,788
ソフト	○	新総合体育館備品調達事業	必要なスポーツ器具や什器、電化製品等を調達することにより、新総合体育館がスポーツ振興や市民交流の新たな拠点施設として活用される施設となります。	139,888
ソフト	○	開館準備業務・開館イベント業務委託(豊科南部総合公園管理運営事業)	指定管理者として指定された業者に、施設管理業務、予約受付業務、職員研修業務、備品選定に関する助言、開館イベント業務等について委託します。開館前から準備することにより円滑でより良いサービスの提供が期待できます。また、指定管理者のノウハウを生かした開館イベントを行うことにより、施設のPRと利用の促進が期待できます。	13,517



事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ソフト	○	指定管理者委託 (豊科南部総合公園管理運営事業)	令和4年1月1日から令和9年3月31日までの5年3ヶ月で指定管理委託します。指定管理者制度を導入することにより、施設利用者の多様なニーズに応えるため、民間のノウハウや知識を活かした教室やイベント等による効果的・効率的な施設管理及び運営が期待できます。また、トレーニングルームの運営や興行により集客や体育館の利用促進が期待できます。	21,000
ソフト		堀金公民館事業	地区公民館の支援を行い、地域の活性化を図ります。文化祭・芸能祭を開催し、地域文化活動の振興を図ります。各種講座の開催により、生涯学習の推進を行います。運動会等のスポーツ大会を開催しスポーツによる健康推進及び交流による地域の絆づくりに寄与します。	4,577
ソフト		明科公民館事業	地域内の交流、市民同士の親睦、体力と健康づくりを目的に、運動会とスポーツ大会を開催します。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催します。	4,114
ハード		穂高幼稚園空調機設置事業	エアコンの設置は遊戯室を優先して実施してきましたが、残る教室へ令和3年夏までに設置して、猛暑から園児を守ります。	14,619
ハード		穂高幼稚園園庭駐車場整備事業	老朽化した園庭の東側フェンスを更新するとともに、雨水排水施設を設置して、雨水の敷地外への流出を防ぎます。	15,000
ハード		豊科南小学校老朽化改修	アスベスト劣化状況等の調査を実施し、健全な施設環境を確保します。 (工事箇所:豊科南小学校)	930
ハード		三郷小学校長寿命化改良	校舎の長寿命化改良及び老朽化対策工事のための詳細調査を実施し、健全な施設環境を確保します。 (工事箇所:三郷小学校)	15,125
ソフト	○	学校給食用非常食購入	厨房機器等の故障、災害、コロナウイルス等の感染により給食が提供できなくなった時に非常用給食を提供します。	924
ソフト	○	学校給食費会計公会計化事業	令和4年度から学校給食費会計を公会計化するための準備を行います。	1,879
ソフト	○	安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業 (生涯学習講座実施事業)	市内小学校10校の6年生が新総合体育館に一堂に会し、安曇野ゆかりの先輩から講演を聞いたり、実演を見ることで共通の体験を積み、一体感の醸成を図るとともに、故郷への愛着と誇りを育みます。	2,289
ソフト		子ども会育成会支援事務	地区育成会活動の活発化のために補助金を交付し、異世代交流や地域の伝統文化の継承を促進させ、人間性豊かな子どもの育成を図ります。	11,090
ソフト		放課後子ども教室実施事業	市内全小学校で放課後の児童の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢間の交流により、様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てます。	7,914
ソフト		ICT関連講座等実施 (中央公民館事業)	コロナ禍による学習環境の変化に応じて、ICT講座やウェブ講座、オンライン講座等インターネットを活用した学びの場を提供し、学習機会の充実を図ります。また、地域の特色を活かした講座等を開催し、学びの場を基盤とした地域づくりを推進します。	1,250
ソフト		豊科公民館ピアノリレーマラソン (豊科公民館事業)	ピアノ愛好家の皆さんに募集をかけ、ピアノを使用しリレー形式で繋いでいく演奏会を開催します。音響反射板や照明などホール設備の整ったステージで演奏し、音の響きや生演奏の魅力を感じていただくことで、ホールの利用者増につなげます。	0
ソフト		穂高公民館事業	地区公民館対抗球技大会を開催し、穂高地域住民の健康づくりと、親睦・交流の促進を図ります。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催します。	3,772
ソフト		三郷公民館事業	伝統ある三郷祭(昭和33年～)を継続して開催することで、生涯学習の成果を発表する場を提供すると共に、世代を超えた交流と、地域の活性化を図ります。	5,435
ハード		体育施設修繕 (社会体育施設管理費)	利用者が安全で快適にスポーツが行える環境を整備するため、施設修繕等を行います。主な整備は、高瀬川河川内緑地マレットゴルフ場の復旧工事、西穂高運動場雨水対策工事、三郷文化公園テニスコート人工芝改修修繕です。	7,682
ソフト		指定管理者委託 (市民プール管理費)	穂高プールの管理運営を体育施設運営のノウハウを持つ、株式会社フクシ・エンタープライズに指定管理委託することにより、施設の安全・安心な運営、住民サービスの向上と経費削減を図ります。	11,083
ハード		穂高プール解体工事	造成基本設計業務、施設解体工事を行います。本年度に造成基本設計を行うことにより概算工事費も把握でき、翌年度以降の事業を円滑に行うことができます。	137,993
ソフト		芸術教育普及事業	(一財)地域創造や長野県文化振興事業団の文化事業を招致します。県と東京藝術大学の連携協定に基づいた事業の市内実施を支援します。市民が芸術に触れるとともに芸術家と交流する機会を創出します。	4,275
ソフト	○	豊科交流学習センター管理運営事業	豊科交流学習センターの貸館、施設管理業務を安曇野文化財団に指定管理委託します。豊科交流学習センターと豊科近代美術館が繋がっている利点を生かし、運営の効率化を図ります。	10,323
ソフト		文化財資料センター施設運営管理事業	発掘調査により、得られた資料の保存活用が図れるよう整理作業を行います。	4,308
ソフト		文化財保全事業	安曇野市内にある文化財の保全を図るため、文化財の指定等に関する事務手続きを行います。また、指定文化財の保存管理のための助言及び財政支援を行います。	2,481
ソフト		地域史研究と文化財保存・活用	地域史解明と、文化財の保全を図るための記録保存・調査を進め、保存活用を図ります。また、文化財指定等に向けた調査を行います。	1,229
ソフト		埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を進めます。また、記録保存(発掘調査)により得られた資料についての保存活用を図ります。	44,789
ソフト		豊科郷土博物館教育普及事業	穂高郷土資料館、文書館、図書館、小中学校等と連携し、市の学芸活動の拠点として事業を展開します。当市の自然、歴史、民俗等に関する知識の向上と発展を目的とします。	2,711

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	R3予算額 (単位:千円)
ソフト		新市立博物館準備事業	WEBサイト「安曇野市バーチャルミュージアム」の充実を図りながら、統廃合館の資料整理を進めます。コンパクト展示の実施を継続し、新市立博物館構想に即した具体的な計画について検討します。	523
ソフト		貞享義民記念館教育普及事業	自主企画展、公募企画展、講座等の開催を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を学ぶ機会を提供します。	409
ソフト		市誌編さん事業	史資料の散逸を防ぎ、習俗や伝承、景観、地域の成り立ちを物語る文化的遺産等を後世に伝えることを目的として市誌を刊行します。	1,000
ソフト		図書館資料収集事業	1 新聞・雑誌購入 2 通常図書購入 3 三郷図書館計画購入図書 4 学校調べ学習用図書	23,016
ソフト		小学校情報教育推進事業	GIGAスクール構想の実現により、創造性を育みやすく構築された教育環境で、子どもたち一人ひとりが自らの特性を活かして、個別最適化された学習に取り組めるようにします。 情報機器の活用により、教員にとっても的確に素早く例示でき、効率の良い授業展開を行うことができます。	132,611
ソフト		入学準備金貸付事業	高校や大学への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成を図ります。	8,133
ソフト		学校システム管理事業	学校単体ではなく、市内の全小中学校に関係するネットワークやセキュリティに関するものを一括管理することで、学校間の格差を無くし、統一性と効率化を図ります。	51,560
ソフト		中学校情報教育推進事業	GIGAスクール構想の実現により、創造性を育みやすく構築された教育環境で、子どもたち一人ひとりが自らの特性を活かして、個別最適化された学習に取り組めるようにします。 情報機器の活用により、教員にとっても的確に素早く例示でき、効率の良い授業展開を行うことができます。 校務支援システムにより教職員の業務の軽減を図ります。	45,643
ソフト		小学校外国語指導講師配置事業	新学習指導要領の実施に伴う英語教育の充実のため、外国語コーディネーター及び外国人外国語指導講師(ALT)を配置し、児童の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養います。	20,137
ソフト		中学校外国語指導講師配置事業	英語教育の充実のため、外国人外国語指導講師(ALT)を各校に配置・活用し、生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養います。英会話を中心とした英語課外授業を各校で実施します。	35,556

## 令和3年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会 計 名	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市一般会計	41,100,000	42,180,000	△ 1,080,000	△ 2.6
安曇野市国民健康保険特別会計	9,986,248	9,815,283	170,965	1.7
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,301,374	1,347,221	△ 45,847	△ 3.4
安曇野市介護保険特別会計	10,008,493	9,453,702	554,791	5.9
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,050	1,582	468	29.6
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	910	883	27	3.1
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,080	1,192	△ 112	△ 9.4
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	960	1,021	△ 61	△ 6.0
安曇野市穂高山林財産区特別会計	900	1,092	△ 192	△ 17.6
安曇野市産業団地造成事業特別会計	1,146,901	1,084,696	62,205	5.7
安曇野市有明荘特別会計	16,275	7,702	8,573	111.3
特別会計合計	22,465,191	21,714,374	750,817	3.5
総 計（一般会計+特別会計）	63,565,191	63,894,374	△ 329,183	△ 0.5

会 計 名 等	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %	
安曇野市水道事業会計	収益的收入	2,302,472	2,349,830	△ 47,358	△ 2.0
	収益的支出	1,896,410	1,910,760	△ 14,350	△ 0.8
	資本的收入	161,979	269,319	△ 107,340	△ 39.9
	資本的支出	1,329,719	1,738,950	△ 409,231	△ 23.5
安曇野市下水道事業会計	収益的收入	4,297,701	4,396,348	△ 98,647	△ 2.2
	収益的支出	3,679,292	3,773,888	△ 94,596	△ 2.5
	資本的收入	882,004	777,699	104,305	13.4
	資本的支出	2,663,684	2,532,549	131,135	5.2